

～柳谷町内会（やねだん）からの招待状～

# 明日の地域リーダーを養成！！ やねだん 第21回 故郷創世塾

～ やねだん(柳谷町内会)って ～

鹿児島県大隅半島に位置する鹿屋市串良町に、年間5,000人ももの視察者が訪れる集落がある。  
「行政に頼らない地域づくり」を旗印に、住民協働による地域づくりに取り組む人口300人の自治会。

～ やねだん 故郷創世塾とは ～

地域再生には、ポリシー（政策）を持ったリーダーが不可欠です。地域再生のモデルとして日本のみならず、世界からも注目を集める鹿屋市柳谷自治会（通称やねだん）を会場に、合宿形式で地域リーダーの育成を目的に「講義」「演習」「実習」を行います。

2007年（平成19年）11月に第1回を開催し、これまでの塾卒生838名は全国各地で活躍しており、東日本大震災の際は、仙台のNPO団体に寄贈する軽ワゴン車を塾生42人、9日間でリレーして届けました。

● 期 日：平成29年5月19日(金)～5月22日(月)『3泊4日』

※5月19日（金）は、午後1時までに現地（柳谷公民館）に集合下さい。5月22日（月）は、午後1時に解散。

● 会 場：鹿児島県鹿屋市串良町上小原4694-2 柳谷公民館 ほか。

● 参加費：60,000円（※資料代ほか）※交通費は、各自でご負担下さい。

内訳（講師料、宿泊代、朝・昼・夕食代、記念写真代、アート指導料、書籍資料代他）

● 対象者：地域振興に携わる熱血感に溢れる者

● 定員数：50名（先着順）※定員になり次第締めきります。

● カリキュラム

- ①リーダーとしての術である「文章力」「創造力」「思考力」「取材力」「プレゼン力」を養うことを目的とします。
- ②奉仕の精神から生まれる本物の感動とは何かを学びます。
- ③地域づくりにおける地域住民との役割分担についても学びます。

※日程は、都合により変更になる場合があります。深夜に及び場合がありますので、各自体調管理に努めてください。

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
19日 (金)		開塾式	やねだんDVD	ディジョン	ディスマス							
20日 (土)	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	起床(未来館)	朝飯	集合(未来館)									
21日 (日)	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	起床(未来館)	朝飯	集合(未来館)									
22日 (月)	6	7	8	9	10	11	12	13				
	起床(未来館)	朝飯	集合(未来館)	集合(未来館)	集合(未来館)	集合(未来館)	集合(未来館)	集合(未来館)	解散			

主催：鹿屋市柳谷町内会／後援：鹿児島県・鹿屋市

## 指 導 助 言 者

### 椎川 忍氏（一般財団法人地域活性化センター理事長）

昭和51年東京大学法学部卒業、旧自治省入省。昭和62年4月宮崎県財政課長、平成5年4月島根県総務部長、理事などを経て、平成15年1月総務省自治財政局財政課長、平成17年1月内閣府大臣官房審議官（経済社会システム担当）。その後、平成18年7月総務省大臣官房審議官（財政制度、財務担当）、平成19年7月総務省自治大学校長、平成20年7月総務省地域力創造審議官を経て、平成22年7月から自治財政局長。23年9月退官。全国各地を講演活動で奔走中。現地域活性化センター理事長。

### 澤田 史朗氏（内閣府地方創生推進室参事官）

平成元年東京大学工学部都市工学科卒業。4月旧自治省入省。平成6年4月群馬県庁（財務課長・保健福祉課長・自然環境課長）平成14年4月滋賀県庁（総務部長・健康福祉部長・副知事）平成24年9月総理官邸内閣参事官。平成27年8月総務省自治財政局財務調査課長。平成28年6月内閣府地方創生推進室参事官

### 木村 俊昭氏（東京農業大学教授）

昭和59年小樽市入庁後、平成18年4月から内閣官房・内閣府で、地域再生に関する調査研究などを担当。平成21年4月から農林水産省大臣官房政策課企画官として地域の担い手育成などを担当。現在、国の地域活性化伝道師として全国各地で講演・現地視察等を担当。東京農業大学ほかで講師。地域活性化学会理事（広報交流委員長）

### 森 吉弘氏（就職道「森」ゼミ代表） （帝京大学総合教育センター講師）

元アナウンサー。鹿児島放送局（平成5年入局）を振り出しに、放送開始80年プロジェクト「こんにちは！80ちゃんです」で、全国津々浦々を巡回し、そこでふれあった人たちとのネットワークを構築。平成20年3月にNHKを退社。近大や大産大、高崎商科大など7つの大学で教える。

### 出町 譲氏（テレビ朝日ニュースデスク）

早稲田大学政治経済学部卒。時事通信社で経済部、ニューヨーク特派員を経て、2001年テレビ朝日入社。同社の番組でニュースデスクを務める傍ら、「週末作家」として活躍。主な著書に「清貧と復興 土光敏夫の100の言葉」など。東京都在住。

### 土居 龍一氏（株式会社アグリビジネスサービス アグリビジネスプロデューサー）

地域の直売・加工施設及び生産計画策定にあたり、これまで300市町村の直売・加工施設整備計画の作成支援を担当。平成13年度からアグリビジネスに挑戦する農業者等を対象に、実践を通じた知識取得の場として「経営アグリビジネススクール事業」を実施。

### 金 ギファン氏（東光・ジェイズグループCEO）

1956年韓国忠南大田生まれ。現在 東光・ジェイズグループCEO（韓国・日本8ヶ所ゴルフコース、三つのホテル・リゾート）元日本東京所在 三田エンジニア研修（3年間）。元日本学研韓国代理店の責任者。やねだんと平成21年から交流。居酒屋やねだんをテグ市やソウル市内で5店舗オープン。焼酎やねだんを輸出し、やねだんと的人的交流は絶大なもの。金ギファン社長の経営感覚をも学ぶ。

### 岩切 剛志氏（鹿児島県企画部長）

昭和31年6月生まれ。1980年県庁入庁。2007年共生・協同推進室長、2009年企画課長、2010年知事公室次長、2012年土木部次長、2013年人事委員会事務局長、2014年県民生活局長。2015年企画部長。

### 豊重 哲郎（柳谷町内会長）

昭和35年県立串良商業高校卒業後、東京都民銀行入行。昭和46年にUターンし、養鰻業を開始。昭和54年に串良町上小原校区公民館長に就任（～平成9年3月）。平成8年、柳谷自治公民館長に就任。以来、行政の補助金に頼らない「全住民参加型の地域づくり」を展開中。地域活性化伝道師（内閣府）。

梶原 宏行氏（一期生）  
他、塾生、地域住民も助言指導します。

# 人徳養成は、人生の財産！

## 申 込 書

住 所	〒				
ふりがな	性別	男・女	年齢	歳	
氏 名					
勤務先	部署				
役 職	Eメール				
TEL	FAX				

### 『参加申込み・問合せ先』

申込みは、上記「申込書」に記載の上、FAXでお願いします。

※FAX受理後、やねだんよりFAXまたは電話でご連絡を差し上げます。（1週間以上かかることもございますが、ご了承願います）

〇〒893-1605 鹿児島県鹿屋市串良町上小原4694-2 鹿屋市柳谷町内会（会長 豊重哲郎）

TEL：0994-63-1731 FAX：0994-63-1732

Email：toyoshige@mail.yanedan.com HP：http://www.yanedan.com/